

代田小学校



校章の由来

デザインは畑邊先生
「代」の字をデザインしたもの

デザインのポイント

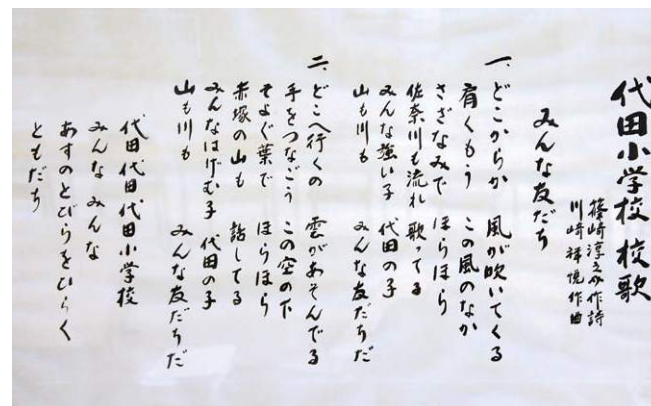
- 清新フレッシュであること
- 堅実、地についていること
- 良識あるスマートさ
- 現代にマッチしている
- 長く年代に耐えられる



開校当時の風景 (S50)



諏訪駅前をマーチング演奏 (H2)



開校式にのぞむ全校児童 (S50.4)



校歌「みんな友だち」誕生 (S53)



第1回「ああ、豊川海軍工廠」上演 (H5)



豊川市被爆50周年
第2回「ああ、豊川海軍工廠」上演 (H7)

- 1975 (昭50) 4月3日 中部小、桜町小、八南小より合計846名で開校
- 1976 (昭51) 5月7日竣工、7月20日プールの完成
- 1977 (昭52) 校旗・副校旗の完成
- 1978 (昭53) 校歌「みんな友だち」の誕生
- 1980 (昭55) 児童会が中庭のやまももの木に「思いやりの木」と命名
校舎増築工事(北校舎東側6教室)
- 1983 (昭58) 東海三県学校図書館奨励賞受賞、サッカー市内大会優勝
- 1984 (昭59) 第1回学習発表会を開催、創立10周年記念式開催
- 1989 (平 1) ビッグアート作品で文部大臣奨励賞・コニカ賞受賞
- 1990 (平 2) マーチングバンド中部大会へ出場
ジャングルジム・コンビネーション設置
- 1991 (平 3) 第1回外国人児童の保護者会開催
- 1992 (平 4) インターナショナルルームの設置
- 1993 (平 5) 市制50周年事業ふるさと子ども劇場で「ああ、豊川海軍工廠」を上演
- 1994 (平 6) わかしやち国体豊川会場でマーチングバンドが演奏
- 1995 (平 7) 豊川市被爆50周年を迎え、市文化会館で「ああ、豊川海軍工廠」を上演
- 1997 (平 9) 外国人子女教育について文部省の視察訪問、ベルマーク収集で百万点達成
- 1998 (平10) 外国人児童生徒教育受入れ推進地域のセンター校に指定、国際交流集会の開催
- 1999 (平11) 総合的な学習として運動会で保護者・児童が豊川観光音頭を披露
- 2000 (平12) 第1回代中校区、グリーン作戦開催
- 2001 (平13) 楽しい子ども食育推進事業で5年生が学校田を開墾、食生活を発表
- 2003 (平15) 小動物飼育施設「なかよしランド」完成
- 2004 (平16) 創立30周年を記念して、市文化会館で学習発表会を開催
- 2005 (平17) 第1回アミーゴ集会の開催
- 2008 (平20) ブラジル人の先輩から学ぶ会の開催(5、6年生)
- 2012 (平24) ベルマーク収集で二百万点達成
- 2014 (平26) 創立40周年記念講演会開催(辻悦男初代PTA会長)、航空写真撮影

本校は、昭和50年に豊川市内で14番目の小学校として開校し、今年で41年目を迎えた。児童数は473人、そのうち23人が外国籍児童である。外国籍児童の数は平成8年には71名となり、平成10年には外国人児童生徒教育受入れ推進地域のセンター校になった。平成17年から愛知万博を契機に、毎年、国際理解教育の一環として外国籍児童が中心となってアミーゴ集会を開催している。また、平成5年に市制50周年を記念して、ふるさと子ども劇場で「ああ、豊川海軍工廠」を初めて上演した。平成7年に豊川市被爆50周年を迎え、市文化会館で2回目の上演を行った。以後、毎年6年生が代田小の伝統劇として、学習発表会で上演している。

学び舎の歴史学習会「代田小の40周年」

開校当時、代田砂漠と呼ばれた運動場。ひよろひよろだった「思いやりの木」。当時の写真を見て、想像もできなかった景色に驚きました。今では、代田砂漠は過ごしやすい運動場に、思いやりの木は、とても太く大きな木へと変わりました。こうして代田小で気持ちよく過ごせているのは、多くの方々の苦勞があったからだと思います。

(6年児童感想)



第1回アミーゴ集会 (H17)



創立40周年記念全校人文字 (H26)